



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 サンワテクノ株式会社

上場取引所 東

コード番号 8137 URL <https://www.sunwa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 花山 一八

TEL 03-5202-4011

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	61,813	8.6	900	1.0	1,020	1.5	705	2.4
2020年3月期第2四半期	67,608	6.3	909	57.3	1,036	55.2	689	58.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,580百万円 (121.4%) 2020年3月期第2四半期 713百万円 (10.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	44.75	
2020年3月期第2四半期	42.97	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	71,943	33,038	45.9
2020年3月期	71,738	31,726	44.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 33,038百万円 2020年3月期 31,726百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		17.00		17.00	34.00
2021年3月期		17.00			
2021年3月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	5.8	1,800	2.5	2,100	2.1	1,400	4.4	88.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	16,044,000 株	2020年3月期	16,044,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	267,144 株	2020年3月期	267,144 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	15,776,856 株	2020年3月期2Q	16,042,971 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当社は、2020年11月6日(金)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
3. 補足情報 .....	9
(1) 仕入、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により企業活動、経済活動が抑制され、依然として厳しい状況となりました。感染防止対策に伴う経済活動の停滞により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で、製造業各社の工場の操業低下、設備投資の先送りなどにより、依然として厳しい状況が継続しておりますが、半導体関連業界の受注回復、ロボットによる工場自動化に向けた設備投資、新型コロナウイルス関連商材の受注拡大などが期待されます。

このような環境の中で当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高618億13百万円（前年同期比8.6%減）、営業利益9億円（前年同期比1.0%減）、経常利益10億20百万円（前年同期比1.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益7億5百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

部門別の業績は次のとおりであります。

#### [電機部門]

電機部門では、産業機械業界向け及び情報通信業界向けの電機品の販売が増加いたしました。環境エネルギー業界向けの電気品の販売が減少いたしました。この結果、当部門の売上高は107億93百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

#### [電子部門]

電子部門では、自動車関連搭載向け及びアミューズメント業界向けの電子部品の販売が減少いたしました。この結果、当部門の売上高は462億49百万円（前年同期比11.9%減）となりました。

#### [機械部門]

機械部門では、FPD（フラットパネルディスプレイ）関連業界向けの設備機器の販売が増加いたしました。産業機械業界向けの設備機器の販売が減少いたしました。この結果、当部門の売上高は47億70百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた売上高で表示しております。

#### ① 日本

産業機械業界向け及び情報通信業界向けの電機品、FPD関連業界向け及び産業機械業界向けの設備機器の販売は増加いたしました。自動車関連搭載向け及びアミューズメント業界向けの電子部品及び産業機械業界向けの生産設備の販売は減少いたしました。この結果、売上高494億45百万円（前年同期比8.2%減）、営業利益4億74百万円（前年同期比10.5%減）となりました。

#### ② アジア

アジア地域では、産業機械業界向けの電機品、産業機械業界向け及び半導体関連業界向けの電子部品、FPD関連業界向けの設備機器の販売が増加いたしました。産業機械業界向け及びアミューズメント業界向けの電子部品の販売が減少いたしました。この結果、売上高167億88百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益3億77百万円（前年同期比30.7%増）となりました。

#### ③ 欧米

欧米では、アミューズメント業界向けの電子部品の販売が減少いたしました。この結果、売上高24億35百万円（前年同期比35.0%減）、営業利益17百万円（前年同期比51.5%減）となりました。

#### ④ その他

売上高は4億80百万円（前年同期比46.6%減）、営業利益24百万円（前年同期比13.8%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、719億43百万円となり前連結会計年度末に比べ2億4百万円増加しました。現金及び預金、投資有価証券（投資その他の資産）の増加、受取手形及び売掛金の減少が主な要因であります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、389億4百万円となり前連結会計年度末に比べ11億6百万円減少しました。支払手形及び買掛金の減少が主な要因であります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、330億38百万円となり前連結会計年度末に比べ13億11百万円増加しました。その他有価証券評価差額金の増加が主な要因であります。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ14億54百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には130億22百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は16億96百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益（10億19百万円）、売上債権の減少（34億52百万円）等による増加がある一方で、たな卸資産の増加（7億35百万円）、仕入債務の減少（11億43百万円）等により一部減少したものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は62百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出（30百万円）、投資有価証券の取得による支出（24百万円）等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は75百万円となりました。これは主に、配当金の支払（2億68百万円）等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2020年7月30日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2020年10月30日）公表いたしました「2021年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,052	13,506
受取手形及び売掛金	34,715	31,353
電子記録債権	5,123	4,808
商品及び製品	10,019	10,660
仕掛品	0	9
その他	920	1,188
貸倒引当金	△117	△105
流動資産合計	62,713	61,420
固定資産		
有形固定資産	2,759	2,687
無形固定資産	193	173
投資その他の資産	6,072	7,661
固定資産合計	9,024	10,523
資産合計	71,738	71,943
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,043	14,330
電子記録債務	13,065	13,443
短期借入金	3,809	4,040
未払法人税等	521	356
引当金	—	22
その他	1,962	1,655
流動負債合計	35,402	33,849
固定負債		
長期借入金	2,900	2,900
長期未払金	226	199
役員退職慰労引当金	94	99
退職給付に係る負債	921	950
その他	465	905
固定負債合計	4,608	5,055
負債合計	40,011	38,904
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,727	3,727
資本剰余金	3,548	3,548
利益剰余金	22,577	23,015
自己株式	△300	△300
株主資本合計	29,552	29,990
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,079	3,184
為替換算調整勘定	95	△135
その他の包括利益累計額合計	2,174	3,048
純資産合計	31,726	33,038
負債純資産合計	71,738	71,943

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	67,608	61,813
売上原価	60,623	55,093
売上総利益	6,984	6,719
販売費及び一般管理費	6,075	5,819
営業利益	909	900
営業外収益		
受取利息	8	6
受取配当金	62	60
仕入割引	18	17
受取家賃	65	67
その他	54	48
営業外収益合計	210	200
営業外費用		
支払利息	39	26
売上債権売却損	15	15
為替差損	23	27
その他	5	9
営業外費用合計	83	79
経常利益	1,036	1,020
特別利益		
投資有価証券売却益	—	7
特別利益合計	—	7
特別損失		
会員権評価損	—	9
特別損失合計	—	9
税金等調整前四半期純利益	1,036	1,019
法人税等	347	313
四半期純利益	689	705
親会社株主に帰属する四半期純利益	689	705

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	689	705
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	242	1,104
為替換算調整勘定	△218	△230
その他の包括利益合計	24	874
四半期包括利益	713	1,580
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	713	1,580
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,036	1,019
減価償却費	171	165
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△15	△17
受取利息及び受取配当金	△71	△66
支払利息	39	26
為替差損益 (△は益)	△13	△14
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△7
売上債権の増減額 (△は増加)	4,224	3,452
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,013	△735
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,213	△1,143
その他	269	△533
小計	3,441	2,144
利息及び配当金の受取額	71	66
利息の支払額	△39	△25
法人税等の支払額	△222	△489
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,251	1,696
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△28	△30
有形固定資産の売却による収入	30	—
投資有価証券の取得による支出	△23	△24
投資有価証券の売却による収入	—	17
その他	△52	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△74	△62
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	622	252
長期借入金の返済による支出	△600	—
リース債務の返済による支出	△58	△59
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△272	△268
財務活動によるキャッシュ・フロー	△308	△75
現金及び現金同等物に係る換算差額	△103	△104
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,763	1,454
現金及び現金同等物の期首残高	9,521	11,568
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,284	13,022

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	49,249	14,529	3,351	67,130	477	67,608	—	67,608
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,639	1,714	394	6,748	421	7,170	△7,170	—
計	53,889	16,243	3,746	73,878	899	74,778	△7,170	67,608
セグメント利益	529	289	35	854	21	875	33	909

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額33百万円には、セグメント間取引消去10百万円及び棚卸資産の調整額23百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	44,578	14,809	1,970	61,358	455	61,813	—	61,813
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,867	1,979	464	7,311	25	7,336	△7,336	—
計	49,445	16,788	2,435	68,669	480	69,149	△7,336	61,813
セグメント利益	474	377	17	869	24	893	6	900

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額6百万円には、セグメント間取引消去7百万円及び棚卸資産の調整額△1百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## (1) 仕入、受注及び販売の状況

## ①商品仕入実績

当第2四半期連結累計期間の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	42,981	93.2
アジア (百万円)	11,129	98.5
欧米 (百万円)	1,284	73.6
報告セグメント計 (百万円)	55,395	93.6
その他 (百万円)	348	103.3
合計 (百万円)	55,743	93.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
日本	42,540	84.7	13,988	79.1
アジア	14,997	105.7	7,430	103.9
欧米	1,622	57.9	480	47.8
報告セグメント計	59,160	88.0	21,900	84.7
その他	376	90.6	161	67.5
合計	59,536	88.0	22,062	84.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	44,578	90.5
アジア (百万円)	14,809	101.9
欧米 (百万円)	1,970	58.8
報告セグメント計 (百万円)	61,358	91.4
その他 (百万円)	455	95.2
合計 (百万円)	61,813	91.4

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。